



え、商売繁盛を願う神事であり、秋の新嘗祭は豊年感謝の神事で、この祈年祭とは一對をなすものであります。

今、日本の食糧自給率は38%。五十年前は、倍の76%だった。グローバル化が進み、TPP化が叫ばれています。安い農産物が入るから、自給率が下がっている様です。自分の

国で作らなくてもいい状態なのです。アメリカのトランプは自国に有利な関税をかける様です。これが広まれば貿易戦争になりかねない。農産物にも影響は出てくるでしょう。今日の神事はともに、五穀豊穡を祈願しています。外国農産物を優先しているならば、豊作を祈願するのは、時代錯誤じゃないか？これは日本のあるべき姿ではない。世界がどう変わろうが、生命の根源である農産物だけでも、自給自足すべきだと思う。このままでは、世界に翻弄される日が来るのではないか？瑞穂の国が栄えてこそ日本ではないでしょうか。それを念じ玉櫛を奉奠しました。

### 初宮神事

四月八日 初宮神事を挙行。



この日は時期はずれの雪が舞い、薄っすらと雪化粧をするほどの気候でした。人生で最初の儀式が初宮参りです。成人式、結婚式、或いは高齢のお祝いは盛大に行なわれますが、人生最初の儀式であるお宮参りこそより盛大に行うモノではないかと思えます。少子化が叫ばれる中で、お子さんの

誕生こそが、何ものにも替えがたい大事なものでないでしょうか。赤ちゃんは未来からのお客様です。地域の宝でもあります。みんなでお祝いし、育てましょう。お参りされたのは次の四人です。

- 丸山智生・恵梨子さん 長男・源太君(白鳥)
- 古池海斗・佳那子さん 次女・はなさん(白鳥)
- 加我幸太郎・絢菜さん 長男・太一君(白鳥)
- 杉俣豊礼・麻衣子さん 長男・温人君(白鳥)

### 御寄進・ご奉仕

- 一、金八万六千円……………匿名様
- 一、鯉の餌(パン屑加工)……………曾我誠様
- 一、高所作業車無償提供……………曾我電気商会様
- 一、手水舎排水修繕工事小型重機提供…曾我工務店様
- 一、同上事務奉仕…川崎弘・曾我誠・曾我幸男様

### 白鳥神社の秘密(七)……………友田勝也

古代に一羽の巨大な白鳥が数日間わたって上空を旋回し続けたという逸話。泰澄大師が養老年間に「霊地」と位置付けて白鳥寺を建立したという伝説だけでは、白鳥神社の真実を探ることは難しいでしょう。宇宙から白山に向かって降り注ぐエネルギーが、複数の磐座(巨石)を通じてこの地へ運ばれていることをまずは意識する必要があります。

ただ、「宇宙エネルギー」の受信・増幅装置としての磐座は、ここにはありません。その代わり、巨大な隕石ともいべきものが地下にあるはずなのです。その隕石はあまりにも大きく、もしかすると、無数の隕石がぶつかり合ってきた、原始・地球の塊の一部が、地表近くに露出しているのだと言った方が正確かも知れません。この地域は地盤が非常に安定していて、近隣で大地震があってもあまり揺れを感じないのも、いわゆる大陸プレートの上ではなく、地球・本体の上に立地しているからでしょう。

その超巨大な隕石、あるいは原始・地球の塊にも、「宇宙エネルギー」を強く引き寄せる力があります。なぜなら、「宇宙エネルギー」を効率よく受信・増幅することができます、特殊な希少金属を含んでいるからです。おそらく白鳥神社は、白山から放たれたエネルギー・ラインの到達点の一つであるだけでなく、宇宙と原始・地球とを垂直につなぐ大きなエネルギーの柱が立つ場所であるはず。泰澄大師はそれに気づいていたからこそ、ここを「霊地」と定めたに違いありません。古代の技能集団「タタラの民」が、白鳥に住み着いたのは当然のことです。彼らは、隕石に含まれる特殊な金属を探し求め、それを抽出して超常的な力を持ったある種の金属器を作り出す者たちだったからです。(次回に続く)

### 十一月までの主な行事予定

- 8/5 宮掃除
- 8/16 境内盆踊り。17日 拝殿踊り
- 8/19 例祭関係者合同会議
- 9/3 神楽稽古始々20日まで
- 9/22、23 秋の例祭、拝殿踊り
- 10/28 宮掃除
- 11/3 初宮・七五三神事
- 11/11 稻荷神社
- 11/23 鞘堂棟上げ
- 11/23 新嘗祭

### 御朱印受付

ご希望の方は05751-8214387・瀬上まで

(文責・瀬木)



予告 **フォトコンテスト**

『白鳥神社と秋祭りを写そう』

テーマ

詳細は後日発表します。  
白鳥神社社務所前と、ふれあい創造館にチラシ・申込用紙を配置します。